

整理番号 01160

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）

Calcium Oxalate

カルシウム オキサレイト

販売者情報

会社

LECO ジャパン合同会社

住所

〒105-0014

東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号

住友不動産芝ビル 4 号館

担当

SDS 担当者

電話番号

(03) 6891-5800 FAX 番号 (03)6891-5801

製造者情報

会社

LECO Corporation

住所

3000 Lakeview

St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的有害性 : 分類されていない

健康に対する有害性 : 急性毒性（経口） 区分 4

急性毒性（経皮） 区分 4

環境に対する有害性 : 分類されていない

ラベル要素

絵表示



注意喚起語： 警告

危険有害性情報： 飲み込むと有害。皮膚に接触すると有害

注意書き： 【安全対策】

取り扱い後は手をよく洗うこと。この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。保護手袋/保護衣を着用すること。

【応急措置】

飲み込んだ場合、気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に相談すること。

【保管】

避けるべき危険物の近くに保管しない。

【廃棄】

内容物、容器を地域/地方/国/国際規格に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	:	混合物
化学名	:	シュウ酸カルシウム 1 水塩
成分および含有量(wt%)	:	>95
化学式又は構造式	:	$\text{CaC}_2\text{O}_4 \cdot \text{H}_2\text{O}$
官報公示整理番号 化審法	:	2-922
安衛法	:	非通知対象物質
PRTR 法	:	対象外
CAS No.	:	5794-28-5
国連分類及び国連番号	:	該当しない

*微量の無水塩を含むことがあります。

*特定の成分、含有量は企業秘密として公表を差し控えています。

* 本製品は毒物及び劇物取締法に規定する劇物

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動させる。必要な場合酸素又は人工呼吸器を使用する。症状がひどくなる/続く場合は医師に相談する。
皮膚に付着した場合	多量の水で 15 分以上洗い流す。刺激がひどくなり続くようなら医療機関に連絡する。
目に入った場合	多量の水で 15 分以上洗い流す。コンタクトレンズを着用していて外せるようなら外す。刺激がひどくなり続くようなら医療機関に連絡する。
飲み込んだ場合	水で口をすすぐ。気分が悪いときは医療機関に連絡する。
急性症状及び遅発性症状 の最も重要な兆候症状	入手不可
医師に対する特別な 注意事項	対症療法を施す。

5.火災時の措置

消火剤	CO ₂ 。水スプレー。耐アルコール泡。ドライケミカル消火器。
使ってはならない消火剤	水ジェットは火災を拡散させるため使用しない。
火災時の特有の危険有害性	火災時健康に有害なガスが発生することがある。熱、発火源から遠ざける。
消火を行う者の保護	自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特別な手法	他の燃焼物を考慮した通常の消火方法を用いる。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外を退避させる。ダストの発生を防ぐ。換気をよくする。清掃中は適切な保護具、保護衣を着用する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	掃き集める、または掃除機で吸い取り廃棄に適した容器に集める。
環境に対する注意事項	環境へ放出されることを防ぐ。

7.取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	ダストの発生を防ぐ。適切な換気を設ける。眼、皮膚、衣類への接触を防ぐ。この製品の取り扱い中は飲食、喫煙をしない。適切な保護具を着用する。取扱後はよく手洗いを行う。産業衛生に気を配る。
安全な保管条件	製品の入っていた容器のまま密閉して保管する。乾燥して涼しく、換気の良い場所に保管する。混触危険物に近づけない（第 10 項を参照）。

8.暴露防止措置

職業暴露限界値	暴露限界値は設定されていない。
生物学的限界値	生暴露限界値は設定されていない。
設備対策	特に密閉空間では十分な換気を行う。眼シャワーを設ける。
保護具	
眼/顔の保護	サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。緊急アイシャワーと緊急シャワーを備えること。
皮膚の保護	
手	適切な耐薬品グローブを着用する。
その他	適切な耐薬品保護衣を着用する。

呼吸器の保護	換気が十分でない場合、認証済みの呼吸器を使用する。
熱的危険	必要な場合熱保護衣を着用する。
一般的な衛生事項	食品等の近くに置かない。常に飲食、喫煙の前の手洗いなど衛生に気を配る。仕事着、保護具類は定期的に洗濯、清掃する。

9.物理/化学的性質

外観

物質の状態	固体
形状	粒状
色	白色
臭い	入手不可
臭気限界	入手不可
pH	入手不可
融点・凝固点	200°C
沸点、初留点と沸騰範囲	入手不可
引火点	入手不可
蒸発率	入手不可
燃焼性(固体、ガス)	入手不可
燃焼または爆発範囲	入手不可
燃焼範囲-下限(%)	入手不可
燃焼範囲-上限(%)	入手不可
爆発下限界(%)	入手不可
爆発上限界(%)	入手不可
蒸気圧	入手不可
蒸気密度	入手不可
相対密度	入手不可
溶解度(水)	不溶
n オクタノール/水分配係数	入手不可
自然発火温度(発火点)	入手不可
分解温度	入手不可
粘度	入手不可

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用・保管・輸送条件で安定であり反応性は無い。
化学的安定度	吸湿性
危険有害反応可能性	通常の使用方法で危険な反応は起こらない

避けるべき条件	混触危険物との接触を防ぐ。ダストの発生を最小限にする。過熱。
混触危険物質	強酸化剤
有害な分解生成物	炭素酸化物

11.有害性情報

起こりうる暴露についての情報	
吸入	有害な影響は考えられていない。
皮膚	皮膚に接触すると有害。
眼	直接接触は一時的な刺激を起こす。
飲み込んだ場合	飲み込むと有害。
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	眼への直接接触は一時的な刺激を起こす。
毒物学的影響	
急性毒性	皮膚への接触は有害。飲み込むと有害。
皮膚の腐食/刺激	長期的な皮膚への接触は一時的な刺激を起こすことがある。
重篤な眼の損傷/眼刺激	眼への直接接触は一時的な刺激を起こす。
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	この製品は IARC,ACGIH,NTP,OSHA に発がん性物質として登録されていない。
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	分類されていない
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	分類されていない
吸引性呼吸器有害性	入手不可
慢性影響	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性	この製品は環境に有害であるとは分類されていない。しかし大量または頻繁な漏出により環境に有害影響または損傷を与えないということではない。
残留性/分解性	データなし
生態蓄積性	データなし

土壌中の移動性	データなし
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	入手不可

14.輸送上の注意

本製品は DOT、IATA、IMDG において危険品として規制されていない。

15.適用法令

毒物及び劇物取締法：劇物：指定令第 2 条 62 劇物 シュウ酸塩類及びこれを含有する製剤

16.その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS(082317) : LECO Corporation JIS Z7253 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート 化学便覧 : 丸善 職場のあんぜんサイト : 厚生労働省 NITE 化学物質総合情報提供システム : 独) 製品評価技術基盤機構
------	--

作成：平成 13 年 10 月 30 日

改定：平成 22 年 7 月 22 日

平成 23 年 7 月 11 日 住所変更

平成 28 年 4 月 14 日 書式見直し、英文 SDS 改訂

令和 2 年 5 月 18 日 英文 SDS 見直し、法令見直し、P/N 追加

* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。

尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。